

公立大学法人広島市立大学デジタル化推進本部規程

令和5年3月28日

規 程 第 1 号

(目的)

第1条 「広島市立大学のデジタル化の基本方針」に基づき、教育研究の更なる質の向上を図り、戦略的、機動的かつ効率的な大学運営を行うため、教育、業務・サービス、大学経営等のデジタル化を推進するとともに、セキュアかつ利便性・信頼性の高いデジタル基盤の構築を推進するため、公立大学法人広島市立大学組織規則（平成22年公立大学法人広島市立大学規則第1号）第15条の規定に基づき、デジタル化推進本部（以下「本部」という。）を置く。

(業務)

第2条 本部は、法人及び大学のデジタル化の推進に関して、次に掲げる業務を行う。

- (1) デジタル化の方針及び計画に関する事項
- (2) デジタル化施策の企画及び実施に関する事項
- (3) 前各号に掲げるもののほか、デジタル化の推進に関し必要な事項

(組織)

第3条 本部は、次の各号に掲げる構成員をもって組織する。

- (1) 理事長
- (2) 研究・地域貢献担当理事
- (3) 教育・学生支援担当理事
- (4) 法人経営担当理事
- (5) 情報担当副理事
- (6) 学部長・研究科長
- (7) 広島平和研究所長
- (8) 前各号に掲げる者のほか理事長が指名する者

2 本部に本部長を置き、理事長をもって充てる。本部長は、本部の業務を統括する。

3 本部に副本部長を置き、本部の構成員のうちから本部長が指名する。副本部長は、本部長を補佐し、必要に応じてその職務を代理する。

4 本部の構成員は、第1条に掲げた目的を達成するため、本部長及び副本部長の下、他の構成員と連携を図りながら、第2条に掲げた業務を遂行する。

(最高デジタル責任者)

第4条 本部に、必要に応じて最高デジタル責任者（Chief Digital Officer）を置く。

2 最高デジタル責任者は、本部の構成員のうちから本部長が指名する。

3 最高デジタル責任者は、本部長を補佐し、デジタル化の推進に関する業務を総括する。

4 最高デジタル責任者は、適宜、当該業務の進捗状況を本部長に報告しなければならない。

(推進体制)

第5条 業務の分野ごとに調査研究、企画立案、実施等の業務を推進するため、本部に次に掲げる組織を置く。

- (1) プロジェクト統括
- (2) 分野別ワーキンググループ (以下「ワーキンググループ」という。)
- (3) その他本部長が必要と認める組織

(プロジェクト統括)

第6条 プロジェクト統括は、ワーキンググループを統括し、デジタル化の推進に関する業務のマネジメントを行う。

2 プロジェクト統括は、次の各号に掲げる構成員をもって組織する。

- (1) プロジェクト統括リーダー
- (2) プロジェクト統括サブリーダー
- (3) その他必要な職員

3 プロジェクト統括リーダーは、本部の構成員のうちから本部長が指名する。

4 プロジェクト統括サブリーダー及びその他の構成員は、プロジェクト統括リーダーが指名する。

(ワーキンググループ)

第7条 ワーキンググループは、次の各号に掲げる構成員をもって組織する。

- (1) ワーキンググループ長
- (2) その他必要な職員

2 ワーキンググループ長 (以下「グループ長」という。) は、本部長が指名する。

3 その他必要な職員は、グループ長が指名する。

4 グループ長は、プロジェクト統括リーダーの下、業務を遂行しなければならない。

5 グループ長は、適宜、ワーキンググループにおいて行った調査研究、企画立案、実施等の進捗状況をプロジェクト統括リーダーに報告しなければならない。

(本部会議)

第8条 本部に、業務に関する重要事項を審議するため、デジタル化推進本部会議 (以下「本部会議」という。) を置く。

2 本部会議は、第3条第1項に掲げる構成員をもって組織する。

3 本部会議は、本部長が招集し、その議長となる。

(事務)

第9条 この規程に関する事務は、教務・研究支援室において遂行する。

2 教務・研究支援室以外の事務局の室等は、教務・研究支援室と連携又は協働して、この規程に関する事務を行わなければならない。

(委任)

第10条 この規程に定めるもののほか、本部の運営等に関し必要な事項は、本部長が本部会議に諮って定める。

附 則

この規程は、令和5年4月1日から施行する。